

天皇盃 第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会

(略称 天皇盃 全国男子駅伝)

報道・放送取材要項

カメラ取材の方への注意事項

各中継所で取材をされる方は、NHKカメラ前のカメラポジションまたは、カメラ撮影台（第3中継所・フィニッシュ地点）で取材を行ってください。その他の場所では、ご遠慮ください。中継所の主任の指示に従ってください。

フィニッシュ地点のカメラ撮影台（赤ビブス）の抽選は、
1月19日（日）10時30分からプレスルームで行います。

天皇盃 第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会実行委員会
報道・放送部

大会取材要項

1. 報道取材に関するお願い

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様には支障なく取材していただくために、次の要領にて取材・報道体制を整えております。必ず本報道・放送取材要項をご高覧の上、取材ください。なお、本取材要項の全ての内容に同意したものとみなしますので、あらかじめご了承ください。

取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道を対象としております。従いまして、スポーツ報道以外の目的での取材は、原則としてお断りしております。スポーツ報道以外の目的で取材を希望される方は、事前に大会報道事務局までお問い合わせください。なお、競技運営の都合上、撮影規制をする場合がありますが、その際は必ず審判・役員の指示に従ってください。会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、取材をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2. 取材申請について

2024年12月9日(月)～2025年1月9日(木)での、大会ホームページ(<https://www.hiroshima-ekiden.com>)からのフォームエントリーによる事前申請のみとなります。原則として、運動記者クラブ、写真記者協会、日本新聞社協会、日本雑誌協会、スポーツニュース協会(含系列局)、日本スポーツプレス協会加盟社及び陸上競技専門誌及び開催地発行社、日本外国特派員協会の各加盟社でスポーツ報道を目的とするメディアに限らせていただきます。

締め切り後や当日会場での直接のエントリーはできません。あらかじめご了承ください。

報道取材要領

1. 競技者への取材について(自社腕章(左腕)・ADカード着用・帽子)

競技者への取材については、監督の許可を得て行ってください。選手に過度の緊張を与えないためにもご協力ください。

2. 監督への取材について(自社腕章(左腕)・ADカード着用・帽子)

監督への取材については、支障のないように配慮してください。なお、報道関係者は、監督会議中など、会場に入っでの取材はできません。

3. 表彰式での取材について(自社腕章(左腕) ADカード着用)

会議や式典(表彰式:16時、表彰式会場入り:15時40分)に支障のないように配慮してください。なお、ステージ上での取材はできません。また、式典会場内での式典前の取材はできません。式典中の取材は、ペンの方は報道関係者席で、カメラの方は2階のカメラ席(バルコニー席前方)で取材をお願いします。式典終了後、優勝・入賞チームおよび各区分賞受賞者や各受賞者については、競技役員の指示に従い取材を行ってください。

4. 受付と取材についてのお願い

受付は国際会議場で18日(土)13時、19日(日)10時から行います。受付で帽子とADカードをお受け取りください。フィニッシュの撮影台で取材される社は、赤色ビブスの申し込みを行ってください。赤色ビブスの抽選会は、19日(日)10時30分からプレスルームで行います。赤色ビブス使用後は、取材エリア出入口付近の赤色ビブス返却場所に必ず返してください。取材者は自社腕章を左腕に付けてください。

5. スタート地点の取材について

スタート時における取材は、カメラゾーンを設置しています。その他の場所では、自社腕章（左腕）・ADカード・帽子着用の上、競技役員や観客の妨げにならないよう取材を行ってください。コース内には入らないでください。

6. 各中継所・折り返し点でのスチール・ENGカメラ取材について

取材はOKです。その時は、三脚不可（NHKは可）です。ハンディまたは一脚をお願いします。NHKカメラ台前にカメラゾーンを設けております。車道側は平場で、歩道側は脚立での取材ができます。第3中継所では、宮島口郵便局前にカメラ撮影台を用意しています。折り返し点では、NHKカメラ前が平場、両サイドが脚立で取材ができます。

7. フィニッシュ地点の取材について

フィニッシュ付近にカメラ撮影台を設けております。ここでの取材は1社に1名で、赤色ピブスが必要です（当日受付で申し込み：4の項参照）。この取材の抽選は、19日（日）10時30分よりプレスルームで行います。ENGは最前列の平場でお願いします。

ペンの方は、取材エリアでインタビューを行ってください。その際、短時間でお願いいたします。優勝チームのフラッシュインタビュー順序は①ペン代表②NHK（フィニッシュ後5分頃から）の順です。

8. インタビュールームでの取材について

優勝チームには、インタビュールームで共同インタビューを行います。

9. 各チームの取材について

競技終了後、各チームの取材は、国際会議場の地下1階・2階で行ってください。その時は、監督の許可を得て行ってください。選手に過度の緊張を与えないためにもご協力ください。また、指定の場所と指定の時間内に行ってください。必ず、競技役員の指示に従ってください。各都道府県チームの選手の待機場所については、18日（土）に、発表いたします。（プレスルームで）同じく、スタート位置とオーダー表も。

※特に、地下1階については、警備上、競技役員・警備員の指示に必ず従ってください。

10. 報道関係者駐車場について

駐車場は、用意しておりません。

11. プレスルームについて

プレスルームにおいて、大会資料・記録等を配布します。テレビはスクリーンで投影します。FAXは1台しか用意していませんので、臨時電話・FAXの設置については自社で行ってください。会場の明け渡しの関係上18日（土）17時30分、19日（日）18時で終了します。

12. 写真取材車について

写真取材のためのカメラ車を1台運行します。取材者については、代表取材1名と、日本陸連専属取材1名とします。乗車される方は西平和大橋に12時15分までに集合してください。

13. 各都道府県監督について

各都道府県の監督は、広島国際会議場監督控室でレース観戦をします。報道関係者は、入場できません。監督会議中の取材もできません。

14. 代表取材写真の申し込みについて

代表取材の写真の申し込みは、1月18日(土)18時までに、中国新聞社編集局映像担当☎082-236-2346にお願いします。FAXは082-294-0232です。

15. 代表取材写真の配布について

代表取材写真は、19日(日)19時をめぐりに、共同フロントシステムに入力します。

16. 問い合わせについて

<天皇盃全国男子駅伝事務局>

☎082-292-0601 ※平日9時30分～17時30分

〒730-0854広島市中区土橋町7-1中国新聞ビル1階

<大会運営本部>

広島国際会議場地下1階 会議運営事務室内「競技運営本部」

1月18日(土)9時～17時

☎082-247-9021

17. 交通規制について

1月19日(日)はコース内が、別紙のとおり規制されます。各中継所には規制時間前に移動しておいてください。

18. オレンジビブスは、大会関係者用です。

19. ウォーミングアップ場での取材について

取材できません。

20. その他

図面：NHK各カメラ配置図・プレスルーム・開表彰式の図面挿入